



湾岸・アラビア半島地域ニュース

サウジアラビア：雇用事情統計

(7月23日付現地各紙)

政府統計局及び経済企画省が発表した本年上半期の雇用事情統計、及びサウダイゼーション(労働力のサウジ人化政策)の現状(要旨)。

1. 労働者

- (1)国内労働者 823 万人。このうち、サウジ人労働者は 403 万人、外国人 420 万人。
- (2)サウジ人労働者のうち、サウジ人男性は 83%に相当する 336 万人。

2. 就労者数

- (1)国内就労者数 777 万人のうち、サウジ人就労者は 358 万人、外国人 419 万人。
- (2)サウジ人就労者のうち、サウジ人男性は 86%に相当する 308 万人。
- (3)サウジ人男性就労者のうち 28%が高校卒、サウジ人女性就労者のうち 58%が大学卒。

3. 失業者

- (1)国内失業者数 46 万人、このうちサウジ人失業者は 45 万人。
- (2)サウジ人失業者のうち、サウジ人男性は 63%に相当する 28 万人。
- (3)サウジ人失業率は、男女平均(11.0%)、男性(8.3%)、女性(24.7%)となり、いずれも昨年の平均よりやや改善(昨年の失業率は、男女平均12.0%、男性9.1%、女性26.3%)。
- (4)男性失業者のうち 45%は 20~24 歳、女性失業者のうち 44%は 25~29 歳。
- (5)サウジ人失業者のうちの 34%が高校卒、20%が中学卒だが、サウジ人女性失業者のうち 65%が大学卒。男女とも修士・博士号取得者は失業なし。

4. 業種別

- (1)サウジ人男性就労者のうち 39%がサービス業に、サウジ人女性就労者のうち 56%が教育・技術・人道部門に従事。
- (2)外国人男性就労者のうち、39%がインフラ建設部門(管理職は2%)、外国人女性就労者のうち、88%がサービス業(家事補助を含む)に従事。